

広報しいば SHIIBA 4

No.714

春爛漫♪

見ごろを迎えたモモとスイセンの花

撮影：平成25年3月21日・水越「為夫さん宅」

平成25年度当初予算

3月定例議会で、本年度の予算が確定しました。

本年度予算は、第5次長期総合計画の将来像「夢・生きがい・幸せ かけりの里・椎葉」ならびに「持続可能なふるさと再生」を心がけ予算編成を行いました。その予算と概要をご紹介します。

国の予算は？

日本の経済は、長年続くデフレと歴史的な円高で危機的状況に陥っています。昨年の衆議院議員総選挙で誕生した安倍政権は、この状況を脱却するための緊急経済対策を進め、現在円安により一定の経済回復は見られたものの未だ不安定な状況です。

平成25年度の一般会計総額は、7年ぶりの減額予算となる92兆6,115億円程度とし、新規国債発行額を平成24年度予算より約1兆3,930億円少ない、42兆8,510億円に抑えるなど、財政規律に配慮した予算となる見込みです。

地方財政は？

本年1月に総務省から示された、平成25年度地方財政対策は、地方が安定的に財政運営を行うことができるとともに、一般財源総額を平成24年度と同水準で確保するとされまし



▲定例議会（3月12日）での施政方針演説

た。しかしながら、生活保護費をはじめとする社会保障関係費の大幅な自然増がつづいていることは、地方の財政にとって共通の課題となっています。この傾向は平成25年度以降も続くと見込まれており、地方財政を圧迫しています。また、公共施設やインフラの老朽化が全国的に進んでおり、その整備費用も今後の大きな課題となっています。

さらには、借入金残高は地方交付税の代替えである臨時財政対策債の発行で年々増え続けており、地方財政を取り巻く環境は厳しさを増していると言えます。地方財政は国の政策の影響を強く受けることから、今後の国の状況を注意深く見守り、的確に対応していきます。

椎葉村の

当初予算編成は？

前段であげたとおり、先行き不透明な時代の中、地方自治体としてもこれまで以上に行財政基盤の強化を図り、自主的・主体的な地域づくりを進めていかなければなりません。

そのためには、安定的な自主財源の確保が不可欠なことから、村内産業の活性化を図り、自主財源の比率を高めるとともに、行財政改革を一層推進し、行政として事業の妥当性、効率および村民の満足度など、総合的な観点から精査してまいります。また、本村が真に担うべき事業を選択し、限られた財源を集中していく堅実な村政の経営を進めてまいりたいと考えています。

椎葉村の平成25年度当初予算編成は、「かてり」の精神を引き継ぎながら「第5次椎葉村長期総合計画」の2年度となります。将来像は、「夢・

生きがい・幸せ かけりの里・椎葉」とし、私の4期目として掲げています「持続可能なふるさと再生」をより一層推進していきます。その柱として5つの基本目標を掲げました。

- 一、快適に住める村づくり
 - 二、いきいきと働ける村づくり
 - 三、生涯みんなで学びあえる村づくり
 - 四、健やかで笑顔あふれる村づくり
 - 五、未来に共に歩める村づくり
- 以上の5本の柱からなる「むらづくりの基本姿勢」で将来的な課題への対策を総合的に推進することとしました。その結果、一般会計の予算規模は50億7,700万円となり、平成24年度と比較しますと、8億4千万円、19.8%の増額となりました。

最小の経費で 最大の効果を

地方自治体は、自主自立の精神のもと個性と活力に満ちた豊かな地域社会の創造が強く求められています。限られた財源の中で、国の動向、経済の動向を見きわめながら、最小の経費で最大の効果をあげられるよう全力を注ぎ、住みよい活力あるむらづくりに取り組んでまいります。どうか、村民の皆さまの変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成25年度 椎葉村 当初予算

一般会計

50億7,700万円

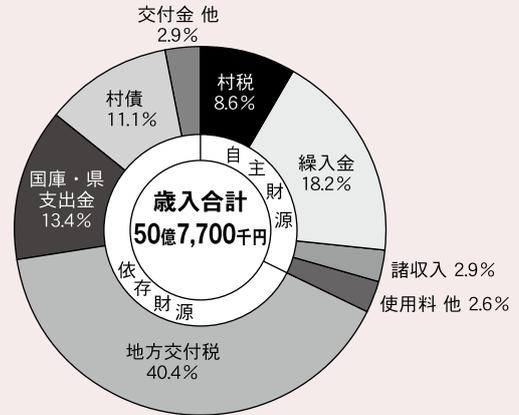
前年度比 8億4,000万円(19.8%)増

平成25年度がスタートしました。
椎葉村の予算内容をお知らせします。

■歳入（目的別）

単位：千円

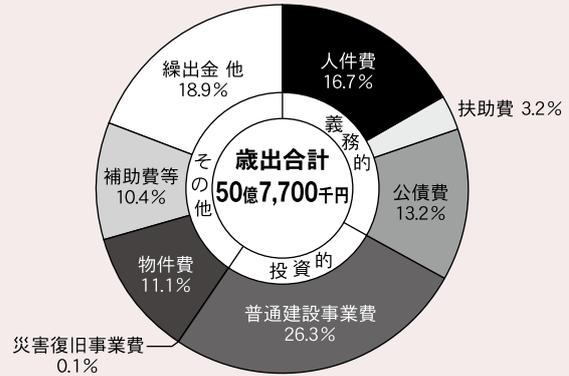
財源	区分	金額	増減率
① 自主 32.3%	村税	436,096	△ 2.9%
	繰入金	924,450	195.0%
	諸収入	145,887	△ 21.1%
	使用料他	130,359	5.0%
② 依存 67.7%	地方交付税	2,050,000	0.0%
	国庫・県支出金	680,506	5.3%
	村債	564,000	76.2%
	交付金他	145,702	△ 2.6%
歳入合計		5,077,000	19.8%



■歳出（性質別）

単位：千円

経費	区分	金額	増減率
③ 義務的 33.1%	人件費	849,467	1.2%
	扶助費	164,660	17.3%
	公債費	669,341	2.9%
④ 投資的 26.4%	普通建設事業費	1,335,928	52.3%
	災害復旧事業費	6,000	0.0%
その他 40.5%	物件費	565,317	△ 1.3%
	補助費等	528,003	△ 8.1%
	繰出金他	958,284	66.5%
歳出合計		5,077,000	19.8%



- ①自主財源とは……村が自主的に収入できる財源(村民税や固定資産税、各種手数料や財産収入など)
- ②依存財源とは……国や県から交付される財源(地方交付税や国県支出金など)
- ③義務的経費とは……支出が義務づけられ、削減が極めて困難な経費
- ④投資的経費とは……支出の効果が資本形成に向けられ、道路や施設など将来に残るものに支出される経費

■一般会計歳出（目的別）

単位：千円

区分	25年度 当初予算額	24年度 当初予算額	増減率
議会費	69,667	70,009	△ 0.5%
総務費	1,079,991	739,558	46.0%
民生費	754,178	502,215	50.2%
衛生費	485,217	415,813	16.7%
労働費	1,022	0	皆増
農林水産業費	690,216	818,691	△ 15.7%
商工費	93,127	91,169	2.1%
土木費	540,234	453,020	19.3%
消防費	77,051	71,072	8.4%
教育費	607,956	416,047	46.1%
災害復旧費	6,000	6,000	0.0%
公債費	669,341	650,406	2.9%
予備費	3,000	3,000	0.0%
歳出合計	5,077,000	4,237,000	19.8%

■特別会計予算状況

単位：千円

特別会計名	金額	増減率
国民健康保険	474,639	3.9%
簡易水道事業	319,276	524.1%
国保病院事業	529,991	△ 4.8%
電気事業	415,354	944.8%
介護保険事業	362,932	0.6%
後期高齢者医療	81,989	△ 4.7%
ケーブルネットワーク事業	78,038	28.6%
特別会計合計	2,262,219	40.4%

村民一人あたりの予算額（一般会計）

一人あたり 1,596,541円

一世帯あたり 4,007,103円

※ 3月1日現在、住民基本台帳より算出

平成25年度に取り組む
主な事業を第5次椎葉村
長期総合計画の5つの柱
ごとにご紹介します。

快適に住める村づくり

○村営住宅新築工事

上椎葉地区に2棟の新築、落
水団地の改修、上椎葉C団地の
解体を行います。

○地籍調査事業

土地の位置や形状、隣接地と
の境界を正確に示めすための調
査を行います。

○小規模水道施設事業

水道未普及地域の施設を建設
します。

○村道維持・改良工事

村道の維持、舗装改良に必要
な工事を行います。

○林道維持・開設・舗装事業

林道の維持、開設舗装に必要

な工事を行います。

○地域防災計画作成業務

これまでの地域防災計画を見
直し、現在の椎葉村に適した防
災計画を作成します。

いきいきと働ける村づくり

○プレミアム商品券発行事業

村内での購買促進を図るた
め、お得な商品券の発行を行
います。

○九州大相撲場所観戦事業

村内の高齢者を対象に大相撲
観戦ツアーを行います。

○間伐促進事業

森林経営計画に基づいて実施
する利用間伐事業を促進するた
め出材積に対しての補助を行
います。

○国土保全造林事業

新植、下刈事業に対する補助
を行います。

○有害獣被害防止対策事業

有害鳥獣による農林業への被
害軽減を図るために、獣害防止
のための電気柵設置や防護ネッ
ト設置等の助成を行います。

生涯みんなで学びあえる 村づくり

○高校生生活支援補助

村外で学ぶ高校生の保護者に
対して、月1万円の助成を行
います。

○椎葉民俗芸能博物館研究事業

村内に伝わる方言を後世に残
すため、調査し記録を行います。

○生涯学習推進事業

英会話教室、ヨガ教室、パン
コン教室などの講座を行います。

健やかで笑顔あふれる 村づくり

○自殺対策事業

傾聴ボランティアアフォロー
アップ講座等の開催を行います。

高齢者・障がい者タクシー利用
助成事業

70歳以上の高齢者および障が
い者へのタクシー利用の助成を
行います。

○敬老関連事業(福祉まつり含む)

高齢者の長寿を祝い記念品な
どを贈呈するほか、高齢者福祉
まつりの開催を行います。

未来に共に歩める村づくり

○雇用創出促進事業

担い手・後継者の不足する状
況改善やU・Iターンの環境整
備、さらには集落機能の維持を
目的とした事業を行います。

○飲料水管理支援事業

高齢者世帯などの飲料水を管
理するために支援隊を派遣する
などの支援を行います。

○集落支援道路維持対策事業

道路維持管理が困難な地域へ
の支援を行います。



▲正面玄関を入ってすぐの窓口を設置してあります。

- ☆交付を受けられる証明書
- 住民票(本人・同一世帯のもの)
 - 戸籍・附票証明書(本人・同籍のもので椎葉村本籍の人)
 - 印鑑証明書(本人のもの)

「窓口受付サービスってなに？」
窓口受付サービスとは、税務住民課窓口を設置してある「窓口受付機」を使って、住民票、戸籍・附票証明書や印鑑証明書発行の手続きを行うサービスの事です。窓口受付機は簡単なタッチパネルの操作で行うことができ、申請書を記入する手間が省けてとても便利です。

4月1日から窓口受付機での受付サービスがスタートしました！



「住民基本台帳カードとは？」

住基カード(住民基本台帳カード)とは、市区町村が交付する安全性に優れたICカードの事です。住基カードは、運転免許証などと同様に、公的身分証明書として利用することができます。

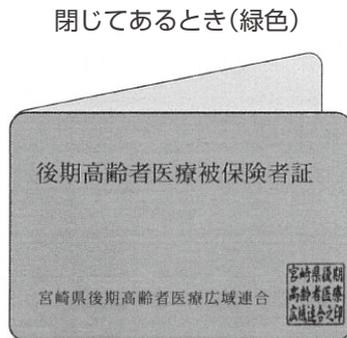
住基カードは500円で作ることができます。役場窓口までお気軽にお申し込みください。ただし、お申し込み時に身分証明書(運転免許証・保険証など)、印鑑登録証を忘れずにご持参ください。

■問い合わせ先

役場 税務住民課 住民グループ
☎0982(67)3205
無料☎7(67)0051

被保険者証は、なくさないように大切に保管してください。

- 新しい被保険者証の有効期限は、平成28年7月31日です。
- 新しい被保険者証の、住所・氏名・生年月日に間違いがないか今一度ご確認ください。
- 病院を受診される時は、毎月はじめに被保険者証の提示をお願いします。



平成25年4月1日から後期高齢者医療の被保険者証が切り替わりました。被保険者証の色もオレンジから緑に変わっています。古い被保険者証を回収いたしますので、4月中にお住みの地区の組合長にお渡しいただくか、直接すこやか館にご提出ください。また、お近くの役場職員に預けていただいてもかまいません。ご協力をお願いいたします。

4月1日から後期高齢者医療の被保険者証が切り替わりました！

開いたとき(内側)

被保険者番号 住所 東白片郡椎葉村大字	有効期限 平成28年 7月31日	※以下の欄は臓器提供に関する意思表示する欄として使用できます。該当する1~3の番号を○で囲んで下さい。 1 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。 2 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。 3 私は、臓器を提供しません。 (1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください)【心臓・肺・肝臓・腎臓・脾臓・小腸・眼球】
氏名 生 年 月 日 資格取得年月日 平成20年 4月 1日 発 効 期 日 平成20年 4月 1日 交 付 年 月 日 平成25年 4月 1日 一部負担金の割合 1割	性別	【特記欄】 1
被 保 険 者 番 号 39454301		署名年月日: 年 月 日 本人署名 (白筆) 家族署名 (白筆)

被保険者情報記載欄

臓器提供意思表示欄

■問い合わせ先
役場 福祉保健課 ほけんグループ
☎0982(68)7513
無料☎7(68)7513

課 名	課 長	グループ名 (業務内容)			
		グループ長	主幹・副主幹	グループ員	
議会事務局 (監査) ☎ 67-3209 無料☎ 7-67-0091	事務局長 清田 勇人	議 会 (議会運営・監査)			
				総務課財務グループ兼務 椎葉 富美	
総務課 (選挙管理委員会) (公平委員会) ☎ 67-3201 無料☎ 7-67-0021	椎葉 勇	行 政 (人事・行政区・消防交通・広報・消費者行政・選管・人権)			
		綾 美智代	黒木 久美子 椎葉 聖哉	中瀬 寿則 岡村 美和 梅北 実利	
		財 務 (財政・住宅・村営バス・財産管理)			
		松岡 正社	右田 邦子	那須 孝寛 椎葉 竜也 荒竹 潤一	
地域振興課 ☎ 67-3203 無料☎ 7-67-0031 7-67-0032	椎葉 和博	企画情報 (長期総合計画・平家まつり・サポーター・かて〜りネット等地域づくり全般)			
		椎葉 豊			
		商工観光 (観光・商工労働・物産流通・各種イベント・国定公園等・農産加工)			
		雇用対策室長兼務 那須 稔			
		雇用対策室 (愛郷プロジェクト)			
				那須 晋太郎	
出納室 ☎ 67-3210 無料☎ 7-67-0101		会 計 (収入支出に関すること・基金管理)			
		日隈 浩一 (会計管理者)	尾前 幸子		
税務住民課 ☎ 67-3205 無料☎ 7-67-0051 7-67-0052	谷川 修二	税 務 (税金・国民健康保険税外)			
		椎葉 恵子	椎山 操 (参事)	黒木 誉胤 中瀬 裕樹	
		地 籍 (地籍調査)			
		黒木 治実			
		住 民 (戸籍・住民記録・年金・環境衛生・廃棄物外)			
那須 伸二	那須 和志	藏座 ゆき美			
農林振興課 (農業委員会) ☎ 67-3206 無料☎ 7-67-0061 7-67-0062	課長兼畜産振興 グループ長 尾前 広史	農業振興 (農政・農業委員会・漁協・農業土木)			
		椎葉 今朝志	那須 力男	椎葉 幸治 松岡 哲寛	
		畜産振興 (畜産・家畜診療)			
				桑原 資子	熊谷 博道 松岡 陽平
		林業振興 (林業政策・獣害対策・作業道・特用林産・治山)			
		甲斐 万寿也	椎葉 豊武 椎葉 智成	那須 彰徳	
建設課 ☎ 67-3207 無料☎ 7-67-0071 7-67-0072	右田 忠仁	施設管理 (簡易水道・村営発電所の維持管理)			
		椎葉 隆文	那須 建	甲斐 顕正	
		道路管理 (村道・林道の維持管理)			
		那須 暢明	椎葉 貴幸	椎葉 洋介 出口 将史 椎葉 健太	

課名	課長	グループ名(業務内容)			
		グループ長	主幹・副主幹	グループ員	
教育委員会 ☎ 67-2850 無料☎ 7-67-0081 7-67-0082 教育長 甲斐 眞后	山本 直美	学校教育 (学校教育・奨学金・寄宿舎)			
		山本 圭吾 県派遣指導主事 山腰 孝幸	右田 ちいほ(寮)	椎山 今朝子(寮) 甲斐 辰男(寮) 岡村 晃美 椎葉 みお※	
		社会教育 (生涯学習・公民館・PTA・婦人会)			
		椎葉 清吉	那須 るり子	尾前 義文	
福祉保健課 (保健センター) ☎ 68-7510 68-7512 68-7513 無料☎ 7-68-7510 7-68-7512 7-68-7513	保健センター所長 地域包括支援センター所長 那須 秀徳	福祉 (高齢者・母子・父子・児童・障がい者の福祉・災害救助)			
		椎葉 友和	椎葉 洋平	椎葉 康太郎	
		健康づくり (健康づくり・予防接種・感染予防・国保病院の運営補助)			
		山中 千夏	甲斐 ミハル	尾前 裕香 金丸 瑠美	
国民健康保険病院 ☎ 67-2008 無料☎ 7-67-0001 7-67-0002 院長 吉持 徹信 副院長 荒武 寛幸 医長 森 隆之	事務長 甲斐 敬敏	ほけん (国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療・地域包括支援センター)			
		椎葉 邦子	右田 ひづる	中瀬 妙子 右田 和磨 中竹 綾乃 宮崎 卓也※	
		管理技術 (医事・給食・薬局・検査・リハビリ)			
		中瀬 育生	医 事	那須 康平※	
			給食 (管理)	椎葉 美郷	
			薬 局	那須久美子・甲斐 睦宏	
			検 査	吉田 望	
			リハビリ	尾川 晴一	
		看 護 (外来・病棟)			
		看護師長 山本 ヤエ子	外 来		
外来主任 椎葉 睦美 山中 伴子・椎葉 京子	椎葉 晴美・椎葉 清美 椎葉 里恵子				
病 棟					
病棟主任 甲斐 恵子 山中 みすの 那須 文代・安藤 裕子 尾前 玲子	那須 美代子・椎葉 真由美 椎葉 智子・椎葉 美由紀 那須 寿美・椎葉 芽衣子 甲斐 文・ 荒竹 睦美※				

小学校・中学校 勤務		
学校名	給食調理員	学校用務員
椎葉小学校 (小崎小学校)	藏座 祐子 黒木 加恵 椎葉 美幸	
尾向小学校 不土野小学校	甲斐 町子	椎葉 茂子
大河内小学校	椎葉 廣美	
松尾小学校	甲斐 浩子	
椎葉中学校 (寄宿舎)	廣末 ツユ子 那須 裕美子 右田 世佳 山中 ルリ子 椎葉 藤香	

児童館・保育所 勤務	
施設名	保育士
上 椎 葉 児 童 館	山中 ちどり 甲斐 友梨 野平 夏美※
鹿野遊へき地保育所	那須 智美
向 山 児 童 館	椎葉 ユカリ 椎葉 智子※
不土野へき地保育所	椎葉 祥子
大河内へき地保育所	瀧砂 早苗
松 尾 児 童 館	西村 三容子 椎葉 夏妃

平成25年3月31日付退職者(3人)
 総務課 椎葉 良詔
 福祉保健課 椎葉 喜美代
 福祉保健課 那須 香代子

【宮崎県庁派遣】副主幹 那須 健司



椎葉から被災地の皆さんへ

笑顔と元気をお届けしたい!

▲今回のキャンペーンに参加していただいた向山日添神楽保存会・尾向地区旅館民宿組合・観光レディの皆さん

椎葉村は、1月24日から29日の6日間、宮城県仙台市で東日本復興応援キャンペーンを行いました。

このキャンペーンは、仙台市にある藤崎百貨店が行うイベント「大九州展」の開催にあわせて、椎葉神楽の公演や椎葉の特産品販売をしてほしいと藤崎百貨店から本村に申し入れがあったことがきっかけとなり、宮崎県の「みやざきから東日本へ感謝を届ける市町村支援事業」の助成を受け実現しました。

キャンペーン期間中は、村内業者3社が物産販売を行いました。また、25日には村長も上京の合間を縫って仙台入りし、宮城県庁を表敬訪問しました。宮城県庁では、平家まつりで取り組んだ「東日本大震災復興応援イベント椎葉猪鍋」と「ご当地グルメ展」の益金約25万円を、震災による孤児・遺児を支援する「東日本大震災みやぎ子ども育英基金」に寄付しました。

また、ミス鶴富姫の那須忍さんとミス観光しいばの甲斐好貢さんが、仙台市内のテレビ局や新聞社5社を訪問し、大九州展と椎葉村の観光PRを行いました。



▲宮城テレビ放送「OH!バンドス」に生出演! 観光PR中!

▼新聞社で観光PRをしました



▲宮城県保健福祉部長の岡部氏に寄付目録を渡す椎葉村長

熱気あふれる舞いが 観客を魅了

1月26日(土)、27日(日)の2日間には、大九州展特別展として「椎葉村東北応援イベント」を開催し、藤崎百貨店前のアーケード内で向日添神楽保存会の皆さんが神楽公演、尾向地区旅館民宿組合の女将さんたちによる猪鍋の無料振る舞い、椎葉村の観光パネル展などを行いました。

1日2回、計4回行われた神楽公演では、災いを鎮めてその土地の安全や平和を願うといった意味を持つ「地割」や4人で剣を持って舞い、邪気を払うとされる「かんしん」といった演目が披露され、大変寒い中でしたが保存会の皆さんの熱気と躍動感あふれる舞いは観客を魅了しました。また、災厄を除くとされる「弓通し」では、弓をくぐった地元の人たちが深く頭を下げ、また、手を合わせて感謝しながら御幣を受け取る姿が印象的でした。

○参加者の声

向日添神楽保存会

椎葉吉人さん

復興支援という名のもとに、がんばるぞと思いつつ仙台市へ。震災跡地を目の当たりにし、不安感が増して心配になりましたが、寒い中にも熱心にご覧いただき「素晴らしい舞いや、見事なバチさばきがありがとう：。」の言葉をいただいたとき、来て良かったなと思いつつ、胸が熱くなるのを抑えながら、最後の弓通しまでつとめることができました。

震災で亡くなられた人たちのご冥福をお祈りいたしますとともに1日も早い復興をご祈念いたします。



▲神楽を見ようとステージの周りにはたくさんの方が集まりました

▼激しい面神楽に魅了される観客



▲御幣をもらった男の子。幸せがやってきますように



▲弓をくぐり深々と頭を下げ御幣を受け取る皆さん

椎葉猪鍋の振る舞いに 長蛇の列

応援イベントでは、神楽の公演にあわせて椎葉猪鍋の無料振る舞いも行われました。この猪鍋を担当していただいたのは、尾向地区旅館民宿組合の女将さんたちで、1日2回の2日間、合計千食を振る舞いました。

開始時刻前からたくさんの方が長蛇の列をつくり、配布が始まる頃にはアーケード内にたちこめる猪鍋の匂いに行列はピークを迎えました。

猪鍋を食べる人たちが埋めつくされたアーケードからは、「おいしい」「幸せ」といった声とともにたくさんの方々の笑顔があふれ、スタッフ一同の感激もひとしおでした。



▲猪汁の匂いにつられて長い行列ができました

○参加者の声

尾向地区旅館民宿組合

民宿おまえ 尾前フナ子さん

猪鍋を初めて食べる人が多くて、とても喜んでくれました。「寒い中大変ですね。」と声をかけてくれた年配の女性、また、猪汁を食べ終え「今から仕事に行きます。」と行かれた男性は、津波で家族が犠牲になられたと地元スタツツから聞き胸が痛みました。

神楽を見る人たちもたくさんいて、中には涙を浮かべながら見入っている人たちもいました。私はその涙を見て胸がいっぱいになりました。そして、大きな明かりが灯ってくれることを願いつつ、現実を明るく未来へと一歩づつ歩いていけることをお祈りしました。

被災地は復興がすすみ工事を始めている所もあれば、まだまだ手つかずの所もありました。震災による広大な被害を目の当たりにし、かつてここにも楽しい生活の場があったことを想い、ただ手を合わせ一日も早い復興を願うばかりでした。

今回、復興支援という形で参加でき本当に嬉しかったです。同じ所ばかりにいて気づかないことの多い毎日、新たな思いで世の中を見回すことができました。支援という形でしたが、私自身が大きな力と元気をもらったように思います。



▶アーケード内は猪汁を食べる人でいっぱいになりました



▶用意した千食の猪汁はあっという間になくなりました

物産販売の益金の一部も寄付

キャンペーンの一環として6日間行った物産販売では、椎葉村物産センター平家本陣、豆腐の盛田屋、椎葉山の語り部の3社が出店しました。

期間中は実にたくさんのお客さまにご来店いただき、売り買いだけでなくさまざま話を聞くことができました。ほとんどの人が震災で悲痛な経験をされているのに明るく笑い、声をかけてくださる人が多いことに胸を打たれ、早期復興への願いがますます強まりました。

この期間中の売り上げの中から3社あわせて約12万円を後日、宮城県に寄付しました。



▲吹雪の中たくさんのお客さまにご来店いただきました



▲復興へ願いを込めて舞った「かんしん」

成功へとつながった協力の輪

今回のキャンペーンは、藤崎百貨店からの依頼や宮崎県からの支援など条件が整ったことで実現したのですが、何よりもこの事業に参加していただいた向山日添神楽保存会、尾向地区旅館民宿組合の皆さん、観光レディのお二人、物産販売事業者の皆さんの協力があったからこそ成功でした。

短い期間でささやかな応援があったかもしれませんが、仙台市の人たちの多くの笑顔に出会えたこと、また来てほしいという皆さんの声、事業に取り組んだ意義を肌で感じる事ができました。

この紙面を借りて関係の皆さまへ改めまして深く感謝申し上げます。

第4回 椎葉村ファンクラブ しいば好き人感謝祭

3月2日・3日の2日間、4回目を迎えた「しいば好き人感謝祭」県内外から約70人のファンクラブ会員が参加して開催されました。

不土野地区の春祭り「的射」や苔玉づくり、シイタケの駒打ち、餅つきなど椎葉の魅力たっぷりの体験を行いました。



また椎葉に
お越し
ください!



ソフトボールの部
優勝 杉の子ファイターズ
準優勝 尾向ソフトボール
第3位 松尾イーグルス
第4位 小崎ソフトボールクラブ

スポーツ少年団 お別れ大会

(3月9日・村総合運動公園)

村内の小学生が加入するスポーツ少年団のお別れ大会が開催されました。



【剣道の部】

○低学年の部(2・3・4年生)

優勝 椎葉 純大(椎葉小)

準優勝 尾前 和(尾向小)

第3位 甲斐 穂乃香(尾向小)

○6年生の部

優勝 椎葉 知大(椎葉小)

準優勝 椎葉 花梨(尾向小)

第3位 桑原 一平(椎葉小)

【バレーボールの部】

優勝 松尾少女バレー

準優勝 椎小フレンズ

【卓球の部】

椎葉中卓球部と練習試合



色鮮やかに

松尾・水越地区、椎葉史公さん宅の田んぼにハナスオウ「花蘇芳」が色鮮やかに咲き誇っていました。この花の撮影に熊本の方からカメラマンが来られるそうです。



プロ野球選手と同じグラウンドで

3月3日、椎葉中学校野球部がサンマリン球場活用事業を受けて、巨人軍、WBC日本代表が使用した宮崎市のサンマリンスタジアムで試合を行いました。思い出に残る試合になりましたね。



わくわく・ドキドキ体験学習

(3月12日・すこやか館)

村内の中学3年生がわくわく・ドキドキ体験学習を行いました。
この学習では、妊婦体験や沐浴体験、乳幼児とのふれあいなどが行われました。
妊婦体験では、お腹が大きいと横になるのも大変で、予想以上の重さと大変さに驚いているようでした。
乳幼児とのふれあいでは、泣き出す子どもをあやす生徒や一緒におもちゃを使って遊ぶ生徒など、楽しいふれあいができました。



春風を感じながらウォーキング

3月17日、約40人が参加してきれいに咲いた桜を眺めながら5キロの道のりを歩きました。出発前に付けた万歩計は皆さん1万歩を超えていたようです。



▶運動した後の食事は最高でした！
◀椎葉中学校の桜がちょうど見ごろを迎えています。

みやざき犬が やってきた!



3月18日、卒園のお祝いにみやざき犬の3匹が村内の児童館に来てくれました。
突然の訪問に園児たちは大喜び。一緒にダンスをしたあとは、みんな抱きついて離れませんでした。

祝101歳 椎葉ハツエさん



椎葉ハツエさん(本郷)が、3月19日に101歳の誕生日を迎えられ、村長より記念品が贈られました。
現在平寿園に入所されているハツエさん。これからも元気で長生きされてください。

醇和寮 最後の夜

(3月15日)
椎葉中学校寄宿舎
醇和寮退舎式

親元を離れて生活してきた醇和寮での最後の夜。退舎生の両親、舎監の先生と一緒に最後の夕食をいただきました。

3年間の寮生活では、楽しかったこと、つらかったこと、たくさん思い出ができたと話してくれました。この寮で学んだ経験が、これからの高校生活やその先の人生で活かされると思います。

新たな旅立ち

(3月16日)
中学校卒業証書授与式

村内2校の中学校で卒業証書授与式が挙行されました。取材に伺った松尾中学校は、学校最後の卒業式。卒業生代表挨拶では、両親、友人、学校の先生、地域の人たちと松尾中学校への感謝の言葉が述べられました。

児童館・保育所から一緒に育ってきた友人たちも高校では離ればなれになります。しかし、深い絆で結ばれた仲間がいることを胸に、将来の夢を目指しがんばってください。



椎葉咖喱

(しいばカレー)
おみやげにいかがですか?

株式会社「しいばむら」代表鈴木美保子氏は、近年増えている鹿・猪による林業被害の対策として、駆除した害獣を食肉として流通させる事業を県の補助金を受けて取り組みました。この事業で誕生したのが、鹿肉を使用した椎葉咖喱「しいばカレー」。今後、この製品が流通することで害獣の捕獲が促進され、林業被害の抑制につながっていくことを目標としています。

椎葉咖喱は、平家まつりをイメージしたパッケージに入っていて、おみやげにぴったりです。今月25日から、物産センターで販売されます。



▲鹿肉の臭みもなくおいしいですよ。ぜひ、ご賞味ください。



▲生徒たちが学校への想いを込めて製作した壁画

松尾中学校閉校式 66年の歴史に幕

3月24日、北部教育事務所、村教育委員会、行政機関、地区住民のほか、これまでの卒業生、松尾中学校にこれまで赴任された教職員など約500人が出席し、椎葉村立松尾中学校閉校式が執り行われました。

昭和22年に椎葉中学校の分校として開校して以降、66年の歴史を刻んできた松尾中学校。近年の過疎、少子化による生徒数の減少や教育環境の改善等から平成25年度から椎葉中学校に再編が決定し、66年の歴史に幕を下ろすことになりました。

松尾中学校の卒業生は、延べ1,559人。地区住民から惜しまれながらの閉校式となりました。

閉校式典では、校旗が生徒から学校長、学校長から教育委員に渡され、椎葉村に返納されました。式典の最後に歌われた校歌は、作曲を手がけた日高靖郎氏が指揮をとり、学校に出席者全員で別れを告げる最後の校歌を贈りました。

松尾中学校の歴史

昭和22年 椎葉中学校分校設立認可 開校
昭和30年 独立認可 椎葉村立松尾中学校と称する
平成16年 松尾中学校創立50周年記念行事
平成22年 松尾小学校との親子給食開始
平成25年 閉校

生徒数の推移

昭和22年	35人	141人	51人
昭和39年	39人	200人	
昭和43年	43人	172人	
昭和51年	51人	104人	
昭和62年	62人	55人	
平成7年	7人	37人	
平成14年	14人	18人	
平成24年	24人	13人	
卒業生	延べ	1,559人	



▲校歌斉唱の指揮をとった作曲者の日高靖郎氏



松尾中学校校歌

作詞 佐藤利
作曲 日高靖郎

はえある歴史受けつぎて
ともに伸びゆく若人が
自治親愛の学ひ舎に
心理の道をきわめんと
学ぶわれらの松尾中
流れてやまぬ耳川に
清き心を育みて
試験の日々をひたすらに
強き力をきたえんと
はげむわれらの松尾中
峰の彼方の雲の上
高き理想をかかげつつ
確かな技を身につけて
文化の国を築かんと
進むわれらの松尾中

ありがとう松尾中学校
松尾中の
思い出を語る会

思い出を語る会

式典後には、思い出を語る会「魂心会」が行われました。

魂心会では、ときたま一座による演劇、小中学生の発表、神楽や平家大いちょう太鼓の披露のほか、シンガーソングライター ERYCA (エリカ) の特別出演がありました。

また、開校時からの写真がステージ上のスクリーンに映し出されると、自分の学生時代の写真を懐かしむ人や、思い出のいっばい詰まった学校が閉校になる寂しさで涙を浮かべる人も見られました。



▲昭和46年時の松尾中学校校舎



②



①



▲昭和30年・松尾中学校第1回卒業生41人の生徒が卒業しています。



③



▲ときたま一座
すばらしい内容と演技に感動しました



⑤



④

写真説明

①松尾小学校児童の発表 ②特別出演の ERYCA ③準備から当日の運営まで務めていただいた実行委員会の皆さん ④平家大いちょう太鼓の演奏 ⑤出席者全員で記念撮影



教育研究論文 表彰式

(3月14日・役場大会議室)

椎葉村教育委員会では、村内の教職員の日頃の研究と実践の成果を募り、教育研究論文の表彰を行っています。研究の功績を称えるとともに、教育実践に関する科学的研究を推進し、教職員の資質向上を図っています。今年度も多くの応募があり、表彰式が執り行われました。

受賞者一覧

【村長賞】

岩切 武志 教諭(尾向小)

【村議会議長賞】

伊集院 久美子 教諭(椎葉小)

【教育委員長賞】

芹口 尚子 教諭(椎葉中)

【教育長賞】

黒木 弘恵 教諭(椎葉中)

【優秀賞】

平岡 正臣 教諭(松尾小)

江藤 貴哉 教諭(不土野小)

【入選】

児玉 理恵 教諭(大河内小)

守屋 美樹 教諭(松尾小)

竹井 孝洋 教諭(椎葉中)

長友 健治 教諭(松尾中)

谷口 津四士 教諭(松尾中)

諫山 浩之 教頭(尾向小)

本部 博一 教頭(大河内小)

馬場 智 教頭(松尾小)

柿木 裕一 教頭(松尾中)

村長賞 (最優秀賞)

岩切 武志 教諭 (尾向小)

【研究主題】

漢字を確実に習得させ、漢字を活用する力を高める指導法の工夫
～ワンランク上の漢検へのチャレンジを通して～



▲最優秀賞を受賞し発表する岩切教諭

椎葉の牛をアピール!

3月7日、8日の2日間、椎葉村の子牛販売促進を図るため、村長と村議会議長が滋賀県と京都府の牧場を訪問しトップセールスを行いました。



▲訪問した京都丹波牧場

3月期子牛郡共進会

2月27日、延岡市で3月期子牛郡共進会が行われ、椎葉村から3頭の雌子牛が優等賞に選ばれました。

優等2席 廣末 克彦(不土野上)

「こいわかば号」勝平正×安福久×平茂勝

優等3席 甲斐 光義(尾手納)

「ふじみつ号」忠富士×福之國×安平

優等4席 那須 雅志(十根川)

「ひめ437号」花国春×平茂勝×第5集福



▲優等2席に輝いた「こいわかば号」と廣末さん

新1年生に 防犯ブザーを贈呈



3月11日、教育長室で耳川生コン協同組合理事の鈴木克裕氏から教育長に防犯ブザーが贈呈されました。この防犯ブザーは、県内の新小1年生の防犯を目的に、宮崎県生コンクリート工業組合が贈呈を行っているものです。

宮崎県中学校作文コンクール 松尾中学校 那須葵さんと 松岡星さんが入賞

県内の各中学校から応募があつた宮崎県中学校作文コンクールで、松尾中学校の那須葵さん(2年)が二席、松岡星さん(1年)が三席を受賞しました。今号では、二席を受賞した那須葵さんの作文をご紹介します。

『挨拶という武器で』

「おはよう。今日も早いね。」
これは、いつも私が登校する時、地域のおばあちゃんに言われる言葉だ。
最近、犯罪や殺人事件について耳にすることが多くなってきた。朝、ニュースを見ると、ほぼ毎日犯罪に関係する事件がある。それを見るたびに、またあつたんだ、なんでそんなことをするのだろう、と思う。中には、同じ犯罪や似た犯罪を何回か繰り返している人もいる。どんなに辛いこと、苦しいことがあっても、だめなことはだめなのになあと思う。

私は、そのような犯罪を防いでいくには、どうすればいいのかと考え

た。そこでふと思いついたのは、挨拶だ。挨拶には、人をなごませてくれる、優しい何かがあると思う。私は、楽しい時、悲しい時、苦しい時、誰かが声をかけてくれたら嬉しい。もっと楽しもう、元気出していこう、頑張ろうと思う。地域の人も、挨拶を通じて仲良くなったり、接しやすくなったりする。悲しい時に声をかけてくれると、えっ、私のこと気にかけてくれているのかなあと思う。そのような力を使うといい。

例えば、コンビニエンスストアに強盗に行こうとする人に、たまたま挨拶をするとする。そうしたら、イライラする気持ちなど、なくなつて、少しは気が楽になつてくれるかもしれない。もしかしたら、そのような方法で犯罪を防げる可能性もある。その前に、誰にでも挨拶の出来るような人にならなければならぬ。そのためには、地域の人との普段の挨拶からがいいと思う。初めは、「おはようございます。少し寒くなってきましたね。」

など、ちょっとしたことからいいと思う。私は小さい頃、よく父や母に、

「知らない人でも、挨拶をしなさい。」
と言われていた。その頃は恥ずかしくて、小さく礼を返す位しか出来なかった。でも、普通に挨拶をしている周りの子達を見て、私もやらないと、と思い、思い切つて近所のおばあさんに、「こんばんは。」
と言つた。すると、

「はい、こんばんは。」

と、優しい笑顔で返してくれた。その時初めて、挨拶って気持ちがいいなあと思つた。それから、今日まで、何百回、何千回と挨拶をしてきて、気軽に出来るようになった。人に会つたら、口が動いて表情も変わる。そのようにして、色々な人と接し、通じ合うといいと思う。

これから、いい地域づくりをしていき、挨拶という武器でも、犯罪を減らしていけたらいい。そして、犯罪者にも、自分がどんなにいけないことをしたのか、どれだけの人を傷つけたのかを分かつてもらいたい。きちんと反省して、もう二度と同じ過ちを犯してほしくないと思う。気軽に挨拶をするところが、犯罪を防ぐ第一歩につながるかもしれない。



▲二席を受賞した那須 葵さん

葉充村長の 3月の動き



3月の動き

2日 しいば好き人感謝祭
3日 竹ノ枝尾日添水道祝賀会
4日 庁議

要望活動

(九州整備局・森林管理署・熊本市、福岡市・5日)

7日 椎葉牛トップセールス
(京都府、滋賀県・8日)

10日 椎葉村民謡会発表会
ひえつき節日本一大会

11日 実行委員会

12日 村議会3月定例会(13日)
椎葉村教育研究論文表彰式

14日 松尾中学校卒業式

16日 村議会3月定例会
長寿祝い(平寿園)

18日 障がい者福祉施設協議会
社会福祉協議会理事会

21日 林政審議会

22日 嘱託職員採用試験
松尾中学校閉校式
入札

24日 健康づくり協会総会
郡町村会定期総会(門川町)

25日 町村会辞令交付(宮崎市)
後期高齢者広域連合辞令交付
市町村総合事務組合議会
和牛改良組合総会

26日 園芸部会総会
観光大使任命

27日 (東京都・29日)
貴乃花部屋表敬訪問
永年勤続職員表彰式
退職離任式

29日

28日

聴きミニミ隊 誕生!!

私たちの活動を知ってください

椎葉村では、平成20年度から気持ちに寄り添いながら人の話を聴くための技術やコツを学ぶ「傾聴講座」を開催してきました。平成23年度までに、延べ80人が受講し、「傾聴とは？」からじっくり学んできました。

毎年受講し、傾聴の技術を磨いてきた方々も多くいます。そのような方々を「傾聴ボランティア」として養成し、住民に気軽に話せる人と認識してもらうことで、心の不調を訴える人の早期介入を目的に、平成24年度は、更なる傾聴の技術をもった「傾聴ボランティア」養成のための講座を開催しました。6回の講座を11人が受講し、活動を希望した4人が「聴きミニミ隊」として活動を始めています。



○聴きミニミ隊の皆さん

右から

谷川 成美さん

(大河内・城)

椎葉 洋子さん

(上椎葉・桑ノ木原)

那須 ヨシ子さん

(鹿野遊・内ノ八重)

那須 希美香さん

(仲 塔・胡摩山)

☆聴きミニミ隊の主な活動内容

- ①「なごみの会」への参加
心の病を持ちながら、自宅で生活している方々の生活指導や交流を目的に年10回開催。聴きミニミ隊も参加し、交流を行う。
- ②「家族の集い」への参加
「なごみの会」対象者の家族の、病気の理解と家族同士の交流を目的に年2回開催。聴きミニミ隊も参加し、交流を行う。
- ③家庭訪問
村内の全家庭を目標に順次訪問中。まずは、聴きミニミ隊の活動や、隊員の顔を知ってもらうことを目的に訪問中。
- ④活動報告会
月1回、保健師も入り、自分たちの活動を報告しあっている。疑問点の解消や、情報共有をしている。
- ⑤精神保健福祉連絡会・自殺予防推進協議会への参加
活動を報告し、民生委員等と意見交換を行う。



▲傾聴ボランティア養成講座

▼傾聴講座
話しを聴くコツ、話し方の勉強をしました。



誰かにじっくり話を聞いてもらう(傾聴してもらう)と、心が晴れやかになったり、自分を認められるようになったり、行きづまっていたことに新たな糸口が見つかったり・・・そんなことってありませんか？

あなたの家庭にも訪問することがあると思います。あなたが話したいと思うことは何でも聴きます。あなたが話した内容が、他人に漏れることはありません。秘密は厳守しますので、安心して話してください。

▶ なかなかの包丁さばきです。何ができるのでしょうかね。



2月27日、鹿野遊ふれあいセンターで食生活改善推進員による料理教室が開催され、鹿野遊地区に住む男性9人が参加しました。慣れない手つきの人、プロ並みに上手な人など様々でしたが、時間内にできあがり楽しく試食会を行いました。

また、保健師が参加者の血圧や身体計測を行い、健康について考えるよい機会となりました。

これからの時代は男性も料理！
〜鹿野遊地区男性料理教室〜

▼みんなで試食会。自分たちで作った料理はいかがでしたか？



▲自分の健康チェック。体調管理も重要です！

☆参加者の感想

- うす味だがおいしかった。
- 体組成測定がよかった。
- 料理ができれば楽しいなと思った。

料理もみんなで一致団結！
〜椎葉村青年団料理教室〜

3月14日、すこやか館で椎葉村青年団連絡協議会の会員10人が参加し、料理教室が開催されました。参加者は女性より男性の方が多かったのですが、チームワーク良く調理することができました。

また、保健師による血圧測定、身体計測が行われたほか、あまり体験することができない妊婦体験も行いました。

料理に妊婦体験と今回の教室は、これから結婚という大舞台を迎える前に充実した時間となったのではないのでしょうか。

いいパートナーに巡り会って、今回の教室で学んだことを役立ててくださいね。

☆参加者の感想

- 男性もすすんで料理をしなくてはいけないと思いました。
- 普段の食生活を見直す、いきつけかけになりました。
- 味付け以前に野菜の切り方を勉強しなくてはと思いました。
- これからも食改さんとの合同研修を続けていきたい。

▼お味はいかがですか？みんな美味しそうに食べていますね。



▲みんなで協力して調理中です！やはり女性の方が手際がいいですね。



▲重い…。妊婦さんの大変さを体験できました。結婚したら奥さんに優しくしなきゃダメですよ！

お知らせ

村内のうごき ●3月1日現在

男 1,474人 (+2)
 女 1,496人 (+3)
 計 2,970人 (+5)
 世帯数 1,202戸 (+3)

3月号で掲載した数字に誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。正しくは、男 1,493人(-4) 計 2,965人(-14)です。

▼お知らせ



税の納期 (4月分)

納期限内に納めましょう。

〔軽自動車税〕(全期)

〔固定資産税〕(1期)

■納期限 4月30日(火)

■口座振替日 4月26日(金)

税金の納め忘れはありませんか。納期限を過ぎますと、督促状の発行や滞納整理の事務などで、必要以上の経費(税金)がかかります。税金は期限内に納めましょう。

■問い合わせ先

役場 税務住民課 税務グループ

☎(67)3205

無料☎7(67)0051

自動車税は納期限内に!

自動車税は、4月1日現在、宮崎運輸支局に登録されている自動車の所有者または使用者に課税されます。金融機関または県税・総務事務所のほか、各コンビニエンスストア、インターネット利用によるクレジットカードでも自動車税を納めることができます。(詳しくは納税通知書をご覧ください。)

自動車をお持ちの人は、5月31日(金)までに、自動車税を納めてください。もし、5月中旬までに納税通知書が届かないときは、お近くの県税・総務事務所までご連絡ください。なお、障害がある人のために使用する自動車については、一定の要件に該当する場合、納期限までに申請を行うと、自動車税の一部が減免されます。

憲法週間を覚えて 5月1日〜7日までは 憲法週間です

憲法記念日(5月3日)を中心とした5月1日から7日までを、裁判所では憲法週間と定めています。これは、憲法の精神や国民生活における裁判所の役割を国民の皆さんに理解していただくことを目的とするものです。法務省や検察庁、弁護士会などの協力を得て、全国各地の裁判所では、

例年この時期に、法廷等見学ツアーや各種説明会などの憲法週間行事を積極的にを行っています。

週間行事にご興味のある人は、裁判所ウェブサイトをご覧いただくか、最寄りの裁判所の総務課にお問い合わせください。週間行事への参加をきっかけとして、裁判所をより身近に感じ、裁判所や裁判についての理解を深めていただければ幸いです。皆さんのご参加をお待ちしています。

宮崎地方裁判所

▼相談



お気軽に「行政相談」へ

行政に関する苦情や要望はございませんか。お気軽にご相談ください。相談は無料、相談内容などの秘密は堅く守られます。

昨年度に引き続き、本村行政相談委員に椎葉洋子氏(桑ノ木原)が再委嘱されました。

■期日 4月9日・5月14日

毎月第2火曜日

■時間 午前9時から12時

■場所 高齢者センター(上椎葉)

■問い合わせ先

役場 総務課 行政グループ

☎(67)3201

無料☎7(67)0021

▼募集



各種免許試験のご案内

九州安全衛生技術センター(久留米市)で6月に実施する試験は次のとおりです。

■学科試験日時

〔6月〕

○二級ボイラー技士 12日(水)

○ボイラー整備士 17日(月)

○クレーン・デリック運転士

・限定なし 25日(火)

・クレーン限定 25日(火)

○発破技士 10日(月)

○ガス溶接作業主任者 10日(月)

○第一(二)種衛生管理者 11日(火)

■受験申請書の受付

受付時間:9時〜12時・13時〜16時

①受付開始 試験日の2ヶ月前から受付を

始めます。

②受付締切

郵送の場合は試験日の14日前の消印のあるもの。持参の場合は試験日の休業日を除く2日前まで。

■試験手数料

○学科試験手数料(各免許試験)

6,800円(非課税)

■申込・問い合わせ先

九州安全衛生技術センター

〒839-0809
久留米市東合川5丁目9番3号
☎0942(43)3381

自衛官募集

【幹部候補生(一般・飛行)】

- 資格 20歳以上26歳未満の者
- 受付期間 4月26日(金)まで
- 1次試験 5月11日(土)・12日(日)
(12日は飛行要員のみ)
- 1次合格 5月31日(金)
- 2次試験 6月11日～14日
(指定する1日)
- 最終合格発表 陸・海・8月2日(金)
空・9月6日(金)

■入(校)隊

平成26年3月下旬～4月上旬

【歯科・薬剤幹部】

■資格

- 歯科・20歳以上30歳未満の者
- 薬剤・20歳以上28歳未満の者
- 受付期間 4月26日(金)まで
- 1次試験 5月11日(土)
- 1次合格 5月31日(金)
- 2次試験 6月11日～14日
(指定する1日)

■最終合格発表 8月2日(金)

■入(校)隊

平成26年3月下旬～4月上旬

【医科・歯科幹部】

■資格

医師・歯科免許取得者

■受付期間

- ①4月26日(金)まで
- ②10月1日～18日

■試験日

- ①5月17日(金)
- ②11月8日(金)

■最終合格発表

- ①8月2日(金)
- ②平成26年2月7日(金)

■入(校)隊

- ①平成25年10月上旬～中旬
- ②平成26年3月下旬～4月上旬

■問い合わせ先

自衛隊日向地域事務所

☎0982(52)6914

▽催し



5月のイベント情報

○銘水の郷釣り大会

椎葉村のきれいな川で魚釣りを楽しみませんか?当日はヤマメ・マスが約500キロ放流されます。

■日時 5月3日(金)

受付開始 7時30分から

■場所 耳川支流 病院下河川敷

■料金 小学生以上500円

○椎葉村郷土芸能の夕べ

神楽、民謡などの郷土芸能や地元太鼓グループの演奏を披露します。神秘的な芸能の世界に引き込まれます。

■日時 5月3日(金)～5日(日)

20時から

■会場 椎葉村民俗芸能博物館

■入場料 大人 500円

子ども 300円

○第34回扇山山開き

石楠花満開の扇山に登り、雄大な自然に浸ってみませんか?

安全祈願祭やテープカットなどの式典のほか、太鼓演奏、宝探しなどのイベントも計画されています。

■日時 5月12日(日)

受付 9時30分から

■会場 扇山松木登山口

■イベントの問い合わせ先

椎葉村観光協会

☎0982(67)3139

椎葉村役場 地域振興課

☎0982(67)3203

(点線に沿って切り取りご使用ください。官製はがき可)

郵便はがき

883-1601

椎葉村役場 総務課
広報しいば担当 行

お手数ですが
50円切手をお貼りください

フリガナ
ご氏名

(ペンネーム・イニシャルでも構いません。)

住所

□□□-□□□□



広報しいばの感想、要望、何でも結構です。裏面にご記入ください。皆さまからのお便りをお待ちしています!

しいば俳句会

選評・角 光雄先生（あじろ主宰）

《特選》

粗相して踏みし董にあやまりぬ

那須 正

〔評〕粗相ということばの中には、すでに、悪かったという意味が含まれていると思う。この句の場合、場所は、道端か庭かと思う。あの可憐な花董を大人の革靴で踏んづけてしまう過失は、大罪である。だからこそ、この作者にして、はつきりと「あやまりぬ」という言葉を発せしめたのだ。平謝りの作者の姿。

春めくや女先生の笛ひびく

中瀬 汀

〔評〕三月の暖かい日。校庭から聞こえてくるのは、女教師の大きな声と笛。それに応じて生徒の動作も。春到来の雰囲気、学校の横道を通って行く作者には春めいてきたことを感じとった。

物種を蒔くや陽気にうながされ

小丸川 隆

〔評〕物種というのは物の種子の総称。何となく野菜、草花の種子のことをいう。日曜日の小丸川さんは、奥さんが今日は陽気がいいから白菜の種を蒔いてちょうだいと言っている。まだ布団をかぶっている隆さん。

《佳作》

浮く雲も風に誘われ春日和
知らぬ間に見事に咲いた梅の花
八百年の大八咫ぶ平家祭
花の春大気汚染を憂う日々

山本 和枝
中瀬 ヤスエ
那須 瑞穂
黒木 八重子

俳句募集Ⅱどなたでも投句できます。毎月10日までに気軽に総務課へ送ってください。（郵便・FAX可）

イベント情報

『第8回 大河内癒しの森びらき』

大河内の癒しの森に触れてリラックスマせんか？皆さんの参加をお待ちしています。

- 開催日 4月27日(土)
- 場所 矢立高原キャンプ場
- 受付時間 8時～8時30分
- コース

- 「矢立コース」ハイキング
- ・所要時間 3時間30分
- 「江代山」周回登山
- ・所要時間 5時間

- 参加費 無料
- 募集定員 100人(先着順)
- 申込期限 4月20日(土)



■問い合わせ先
大河内森林ガイドの会
☎050(7518)0641

今月の表紙 Cover Message



「きれいなお花を
咲かせましょー」

モモ、スイセンが満開の松尾・水越地区の為夫さん宅に行ってみました。家の周りには色とりどりのモモの花やスイセンが黄色い絨毯のように満開に咲いています。為夫さんは、モモの苗木を育てて知り合いにお配りしているそうです。為夫さんが丹精込めて育てたモモが村内のいたるところで根付き、花を咲かせるのでしょうか。取材の際に苗木をお渡しした皆さんに広報紙で伝えてほしいと言われました。「苗木を植えて3年丁寧に手入れをしたらきれいな花を付けます。それまで手入れをして、楽しみに待っていてくださいいね」とのことです。皆さん大事に育ててくださいね。

編集後記

Editor's Comment

私事ですが、長男が小学校を卒業しました。なので、今年が保護者として卒業式に出席しました▼大河内小学校の今年の卒業生は5人。保育所からいっしょに育ってきたので、大きくなったなああと入場して歩いてくる姿を見た時から感動しました▼卒業証書を受け取った息子の姿を見て胸が熱くなり、在校生とのお別れの言葉で感極まって涙が出ました▼何ともにくい演出をする先生なああと主催者席を見ると、親よりも早く、激しく泣く先生たち。それを見てまた涙▼涙、涙のとてもし卒業式でした(梅吉)

椎葉をアピール～観光宣伝活動記～

おつるちゃんが行く! 13



しいば好き人の人たちとたくさんお話したり、お出迎えをした時に「おつるちゃん久しぶり」「元気だった?」と皆さんが声をかけてくれて、とっても嬉しかったです! 最高の2日間でした。皆さんの笑顔に出逢えて、そして何より椎葉村を愛してくれて感謝の気持ちでいっぱいです。これからも椎葉村のPRを頑張っ、もっともっとたくさんの人と出会えるといいな。

おつるちゃんしいば好き人感謝祭に行くの巻

おつるちゃんは、3月2日・3日の2日間で開催された「第4回しいば好き人感謝祭」。ファンクラブ会員が66人も参加していただき大盛況でした。

1日目は、椎葉村の伝統的な春祭り「的射」の体験や苔玉づくりを行い、2日目は餅つきやシイタケの駒打ちの体験を行いました。

1日目の夜には交流の夕べが鶴富屋敷で行われて、椎葉村が大好きな人ばかりで大盛り上がりでした。

椎葉村を大好きな人たちとたくさんふれあえて、とても嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいのおつるちゃんでした。



▲的射の射場で記念撮影



▲参加者を観光レディとお出迎え!



ユキノシタ



椎葉の生き物 26



ユキノシタ科ユキノシタ属。岩場や石垣の表面でもほんの少しの土があれば着生でき、このような陰湿地で多く見かける半常緑多年草です。親株の根元から「匍匐枝」という紅色で蔓状の枝を地表に沿って四方に広げ、途中の節から根を出して栄養繁殖するのが特徴で、本州、四国、九州に分布します。葉は腎円形で表面は暗緑色に白斑と荒い赤褐色の毛を生じ、葉裏は暗紫色を帯びます。5～7月ころ50cm程の花茎を伸ばし、円錐状の集散花序で多数の白い小花をややまばらに付けます。開花した小花を降雪状に見立てた下に葉が見えるため、または雪の下で葉が枯れずに残っているために「雪の下」と呼ばれるようです。かれんな花と美しい葉が好まれ観賞用で庭園に植えられます。かつて各地で水舟(水槽)を用いた頃には、椎葉でもその周辺や日陰の石垣などに多く見られ、年中採れる山菜としてテンプラなどに食されてきました。

(九州大学演習林 椎葉康喜・内海泰弘)



BOOK CORNER



『ワンピース デットエンドの冒険』

劇場アニメが小説化。海賊の裏レース「デットエンド」が始まった。賞金はなんと3億ベリー。しかしゴールまでの海域は有名な難所。麦わら海賊団はどうなる。
 (著) 尾田栄一郎・浜崎達也
 (出版社) 集英社



『ぐうたら道をはじめます』
 (作) たきしたいこ (絵) 大西ひろみ
 (出版社) B1出版
 日曜日の午後、家で「ぐうたら」している真由ちゃんの前に「ぐうたら道」を教えるという猫が現れて…。

○椎葉村民図書室内の蔵書を、インターネットで検索できます。
<http://www.lib-finder2.net/shiiba>

■問い合わせ先 椎葉村教育委員会
 ☎0982-67-2850 無料☎767-0081(0082)